委員会報告

予算決算審査 特別委員会

令和8年9月14、15日の2日間、委員会を開催し、付託された補正予算4件及び令和7年度決算13件について、関係部課長から細部にわたり内容の説明を求め慎重に審査した結果、すべての議案を原案のとおり可決及び認定すべきものと決定しました。

意　見　書

全ての部署	議会に提出する資料については、内容を十分に精査し、正確性を期した上で提出するよう強く求める。

認定第1号　令和7年度御前崎市一般会計歳入歳出決算の認定について	
総　務　課	職員採用の充足率が極めて低いため、計画に沿った採用ができるよう最善の努力を強く求める。
教育総務課	育英資金の貸与については、返済負担軽減の仕組みづくりと、多様な適性を評価できるよう選考基準の見直しを検討するよう強く求める。

中長期計画共創 特別委員会

令和8年9月18日に委員会を開催し、第2期御前崎市まち・ひと・しごと創生総合戦略における令和7年度の事業評価について関係課より説明を受けました。

重要業績評価指標の評価概要は次のとおり。

関係課の取り組み状況など、各事業の評価については、市ホームページにて公表されています。

指標名	最終目標値（R7）	R7実績値	評価
御前崎市人口（国勢調査）	31,275人	28,464人	D
交流・関係人口	2,733,000人	2,078,408人	B
移住者数	2,500人	2,407人	B
住みよい街だと思う人の割合	80.0%	59.6%	C

※A：達成率100%　B：達成率75%以上　C：達成率50%以上
D：達成率50%未満

原子力対策 特別委員会

【令和8年7月9日】

令和8年7月1日、原子力規制庁（委員会）が行っている原子力規制検査（中部電力㈱の不正行為（基準地震動策定に係る不適切事案）に係る検査）状況について、中部電力㈱に説明を求めました。

委員会では、浜岡原子力発電所の基準地震動策定に係る不適切事案について、225ケースのうち69ケースで、令和7年5月以降に地震波の事後的な組換えが行われていたことが報告され、調査・検査への真摯な対応と、原子力発電所の安全確保を徹底するよう求めました。

【令和8年7月15日】

「中部電力㈱の不正行為に係る検査状況の報告」について、原子力規制庁より説明を受けました。

質疑では、事業者と規制当局との意思疎通の困難さが不正の一因かとの質問に対し、継続的にコミュニケーションを図っており、審査プロセスの改善にも努めていると回答されました。

【令和8年8月27日】

浜岡原子力発電所1・2号機の解体撤去工事において、実際の解体量とは異なる数量を記載するなど、工事実績に関する資料が書き換えられ、使用済燃料再処理・廃炉推進機構（NuRO）に報告されていた事案について、中部電力㈱から説明を受けました。委員会では、少なくとも14件の工事報告書の写しが書き換えられていたことの報告を受け、行為の原因や動機、組織的な関与、請求額への影響などについて質疑を行うとともに、原因究明と再発防止、調査結果の速やかな報告を求めました。

【令和8年9月10日】

一連の不正・不適切事案が再三にわたり発生していることを重く受け止め、中部電力㈱の組織、コンプライアンス、安全文化、そして地域との信頼関係などに対する懸念につながっていることから、個別事案への対応にとどまらず、組織全体の抜本的な見直しと信頼回復を求めるため、中部電力㈱に対し、抗議及び申し入れを行いました。